



鳥取市の4月
給食めあて

給食を楽しく食べよう



新年度がスタートしました。子どもたちは、入学・進級にわくわくしていることと思います。児童生徒のみなさんにとって学校給食が登校する楽しみの一つになるように、元気に過ごせるように給食づくりで応援していきます。よろしくお願いします。



なっしちゃん



TORI きゆうちゃん

学校給食は教育の一環です

学校給食は、栄養バランスのとれた食事を友だちや先生と一緒に食べながら心とからだの健康の増進を図るものです。さらに、教育の一環としても位置づけられ、食に対する知識や豊かな心を育むことなどをねらいとして、「7つの目標」が示されています。

学校給食 7つの目標			
1. 適切な栄養の摂取による健康の保持増進。 	2. 食事について正しい理解を深め、望ましい食習慣を養う。 	3. 明るい社交性及び協同の精神を養う。 	
4. 生命及び自然を尊重する精神並びに環境の保全に寄与する態度を養う。 	5. 勤労を重んずる態度を養う。 	6. 伝統的な食文化についての理解を深める。 	7. 食料の生産、流通及び消費について、正しい理解に導く。 

学校給食は、望ましい食習慣や実践力を身につけるための教材としての役割も担っています。その一環として学校給食予定表や食育だよりを毎月お配りしますので、ご家庭での親子の話題や食育の実践にご利用いただければと思っています。





学校給食の概要

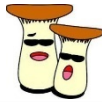


鳥取市立青谷学校給食センター

- 所長 1名
- 学校栄養主任 1名
- 調理員 6名（鳥取市学校給食会）
- 運転手 1名（鳥取市学校給食会）
- 受配校 青谷小学校・青谷中学校
約300食



献立の紹介



食材には優先的に町内や市内、県内で生産・加工されたものを使用し、行事食や郷土食なども取り入れた、鳥取の恵みを詰め込んだ学校給食の提供に努めています。



給食の時間における食に関する指導について



給食の時間には、献立を通して食品の産地や栄養的な特徴を学んだり、郷土食や行事食等の食文化を学んだりします。また、食事のマナー等も学びます。

【食事の準備や後片づけ】 【食事のあいさつ】 【よくかんで食べる】



ご家庭でも、身近なことから「食育」に取り組んでみてください。



感染性胃腸炎にご注意を！

ノロウイルス等による感染性胃腸炎は、冬場流行するイメージがありますが、近年では、7、8月まで続くこともあり、季節の変わり目で、体調をくずしやすい今の時期にも注意が必要です。

またパンの日には、直接素手でパンをさわるので、清潔なハンカチを持参するようお子様に声かけをお願いします。

